

15-45 貨幣の使用価値の譲り渡し

「資本としての貨幣の使用価値——平均利潤を産む能力——を貨幣資本家はある期間だけ産業資本家に譲り渡すのであって、この期間中は、貸し付けた資本の処分を産業資本家に任せておくのである。……

貸し出される貨幣の使用価値は、資本として機能することができるということ、資本として平均的事業のもとでは平均利潤を生産するということである。……借り手はそれを実現された資本として、すなわち価値・プラス・剰余価値(利子)として、返さなければならぬ。……

貸し手も借り手も、両方とも同じ貨幣額を資本として支出する。しかし、ただ後者の手のなかだけでそれは資本として機能する。」(大月版『資本論』④ P439F6-445F6)